



令和8年3月2日

コミュニティ・スクールだより


令和7年度第4回目の協議会を開催しました


2月12日（木）に、第4回学校運営協議会を開催しました。今回は主に、12月に実施した「学校評価アンケート」、来年度の学校運営の基本方針について熟議していただきました。

《第4回学校運営協議会 式次第》

- 1 会長挨拶 2 校長挨拶 3 議長の選出 4 前回会議録確認 5 熟議
(1) 学校関係者評価（「いじめ防止基本方針」の取り組みを含む）
(2) 来年度の学校運営の基本方針について
(3) 学校運営協議会の自己評価について
(4) 夢育やらまいかCS加算分の報告
- 6 学校支援コーディネーターからの活動報告 7 連絡

《熟議》

 学校運営協議会委員

 学校職員

- (1) 学校関係者評価（「いじめ防止基本方針」の取り組みを含む）



いじめに関して、SNSを使った誹謗中傷など、問題が表面化しにくくなっていますが、学校の取り組みはいかがですか。

子供たちにとってSNSが身近なものになっています。学校では、情報モラルの短時間授業や情報モラル講座を行っていますが、家庭でも関心を高くして、学校と家庭双方で問題の早期発見に努めることが大切です。

保護者が子供のSNSの使用状況を把握しておくべきだが、何か問題が起きた時には保護者に言いにくい時もあるのではないのでしょうか。先生方には、そんな時でも話ができる関係性を目指してほしいと思います。

学校では学級や学年に関係なく、多くの職員が子供と関わり、たくさんの目で子供を見守るようにしています。保護者との連絡も密に取り、何でも話することができる関係性を築きたいと思います。

朝の校門では卒業生が元気よく挨拶してくれます。今後も根気強くあいさつの大切さを伝えていきたいと考えています。

挨拶は6年生になるとかなりできるようになるが、なかなかできない子もいますね。何度も伝えていくことが大切ですね。

《熟議》

学校運営協議会委員

学校職員

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長より学校運営基本方針について説明があり、全員異議なくこれを承認しました。

来年度も引き続き、学校教育目標を「やさしさ 元気 夢 いっぱい」目指す子供の姿を『「やってみたい」と考え、ともに動く子』として、学校運営に取り組みます。全ての教育活動が、目指す子供の姿具現、学校教育目標達成につながることを絶えず意識していきます。また、いじめや不登校が生まれにくい、温かな学校・学級風土づくりを目指します。

浜松市教育総合計画の基本理念を踏まえ、授業の充実や児童理解を深めるために、短縮授業の見直しや短い時間を活用して行う授業を実施することにより、高学年における週29時間の授業を27時間に変更します。

学校では、限られた授業日数の中で、授業時数や子供たちと向き合う時間を生み出す工夫に取り組んでいますね。

(3) 学校運営協議会の自己評価

- 運営協議会で出た意見を基に、授業参観の時間が午前にも拡大された。熟議の内容が学校運営に反映された良い例ですね。
- あいさつ運動は、学校だけでなく地域として行っていくことが重要ですね。民生委員や児童委員があいさつ運動に関わって、地域全体として子供たちを育むという意識を持ち継続することが大切です。

(4) 夢育やらまいかCS加算分の報告

- 議長の指示により、教頭から説明があり全員異議なくこれを了承した。

6 学校支援コーディネーターからの活動報告

- 認知症サポーター養成講座、ミシン補助ボランティアを行いました。
- 学校支援コーディネーターとして1年間活動してきましたが、もっと学校の現状を知ることが大切だと感じました。その上で必要な支援ができるように、自分のできることをやっていきたいと思えます。

次回の学校運営協議会は、5月11日(月)9:00から行います。傍聴できますので、御希望の方は、学校(452-3137)までお知らせください。

学校運営協議会は、次に掲げる事項について協議を行っています。

- (1) 学校の運営に関すること。
- (2) 学校の運営への必要な支援に関すること。
- (3) 児童生徒の健全育成に関すること。

また、浜松市学校運営協議会規則により、校長は、学校運営協議会に承認された基本的な方針に従い、学校の運営を行わなければならないと定められています。

協議会では、より良い学校づくりに向けて毎回熱心な熟議が行われています。「地域とともにある学校」を実現するために、ぜひお気軽に傍聴にお越しください。